

2024.6.13 (木)
クラブ協議会

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI 会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (叙別港 RC)

クラブ協議会

ご来訪の皆さまのご紹介と会長挨拶

高橋 直人会長



本日、ご来訪いただきましたごロータリアンを私からご紹介させていただきます。

2024-2025 年度国際ロータリー第

2500 地区第 7 分区ガバナー補佐・佐々木勉君、同じくガバナー補佐幹事・益子良弘君。
本日一日、よろしくお祈いします。

釧 2024-2025 年度会長・高橋 直人君

冒頭ではございますが、この協議会は次年度の事業ですので、名札表記が次年度の役職になっていることをご了承願います。

本日は午前の大変お忙しい中、当ロータリークラブの協議会に佐々木勉ガバナー補佐、益子良弘ガバナー補佐幹事、並びに各委員会の方々にお集まりいただき、お礼申し上げます。

先週のクラブアッセンブリーに続き、今週はクラブ協議会です。こちらでガバナー補佐の講評をいただき、7月からスタートします。なにとぞ多段なご意見をいただき無事にスタートをきりたいと思います。

それでは、よろしくお祈いいたします。

ガバナー補佐挨拶 第 2500 地区第 7 分区 2024-2025 年度ガバナー補佐・佐々木 勉君

ただいまご紹介いただきました 2024-2025 年度国際ロータリー第 2500 地区第 7 分区ガバナー補佐を務めさせていただきます佐々木勉です。よろしくお祈い



いたします。

釧路ロータリークラブの皆さまには、日ごろより地区活動並びに分区の活動に際しまして、深いご理解とご協力をいた

だいておりますことに改めてお礼申し上げます。

この度の次年度クラブ協議会は、2023-2024 年度鶴見ガバナー年度からこの時期に開催することになりました。今年は 2 年目となりますが、特に今年度につきましてはクラブ活動計画書の提出期限が昨年度よりもはるかに早くなり、釧路ロータリークラブ高橋会長エレクト、東堂次期幹事はじめ各委員会の皆さまには大変なご負担をおかけしてしまったことにお詫びを申し上げますとともに、本日、このような協議会の場を設けていただきましたことに改めて感謝申し上げます。

本日、これからクラブ協議会の中で、会長・幹事のクラブ方針をはじめ各委員会の活動計画を拝聴させていただく中で、大変恐縮ではございますがガバナー補佐としての講評をさせていただく予定でありますので、どうぞよろしくお祈い申し上げます。

結びに、本協議会の成功をご祈念申し上げ、はなはだ簡単ではございますがクラブ協議会の開催にあたりましてのガバナー補佐挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

活動計画の発表 高橋 直人会長

私から会長方針の発表をさせていただきます。

RI 会長・ステファニー・アーチック氏はテーマ『ロータリーのマジック』を掲げました。2500 地区

小谷ガバナーの地区スローガン『ロータリーに参画しましょう！ 誰かのために、あなたのために、自分のために』を基本に取り入れ、次年度のスローガンを『奉仕活動に参加してロータリーを楽しもう』にいたしました。

そこで、ロータリー活動の指針となる五大奉仕を考えながら一年間、活動してまいりたいと思います。

第一部門は、クラブ奉仕です。釧路クラブには出席、親睦、プログラム委員会があります。この三つの委員会が活発に活動することにより、充実したクラブ運営ができると思いますので、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕と、いろいろな意見を取り入れながら、例会プログラムにつなげていきたいと考えております。

第二部門である職業奉仕は、このところあまり行われていなかった会員卓話を開催し、一昨年、昨年と数多くの新入会員が入会し、職業分類等でどんな事業を営んでいるのか分からない方が数多くいらっしゃいます。そこで卓話例会を増やして、会員相互の生業を深める機会が生まれると良いのではないかと考えております。

第三部門ある社会奉仕は、昨年に引き続き地区補助金をいただき、釧路湿原散策事業を開催予定です。この事業は昨年よりグレードアップし、参加者を広範囲に広げて数多くの子どもたちに釧路湿原の素晴らしさの学びの機会になればと考えております。それに伴い、ロータリー社会奉仕デーとし、地域の方々とともに釧路湿原のゴミ拾い事業を実施したいと思います。

第四部門である国際奉仕は、小谷典之ガバナーが掲げております『ポリオ撲滅』について学ぶ機会を設けたいと考えております。10月24日がポリオ撲滅の日です。この日がちょうど当クラブの例会開催日ですので、「ポリオ撲滅例会」を開催いたします。もうひとつ、台北中央ロータリークラブとの友好活動を構築してまいります。

第五部門である新世代奉仕は、歴史のあるロータリーカップを新たに構築し、意義あるものにしていきたいと考えております。インターアクト、ローターアクト、嵯峨記念育英会への支援と協力をいたします。その他、『My ROTARY』の登録のやり方例会を開催したいと思っております。

以上が会長基本方針です。よろしく願います。

クラブ概況及び会務方針 東堂 光春次年度幹事

活動計画書の2ページ、3ページに書かれております「クラブ概況及び会務方針」を説明させていただきます。

会員数です。6月1日現在で103名となっております。会員の年齢ですが、訂正があります。年齢別分布状況の中で、80歳代が2名、70歳代が14名に訂

正をしていただきます。

3番目、クラブ在籍年数は、11.89年に変わりますので訂正をお願いいたします。



4番はクラブの財政です。ロ)の部分で会費は、年額16万円とし、上期と下期にそれぞれ8万円を納入するとなっております。二)のニコニコ献金の目標額は例年どおりの80万円と設定しました。

6番の委員会活動は、活動計画書の4ページに載っておりますのでご一読をいただきたいと思っております。

3ページ7番のクラブ協議会は、本日が第2回目、ガバナー補佐によるクラブ協議会がいま行われております。第3回、第4回を併せてご確認をお願いいたします。

8番、年次総会が12月5日に開催予定であります。

9番10番11番は、ご一読をお願いいたします。

12番例会、毎週木曜日12時30分から13時30分までとする。ビジターフィーは訂正をお願いしますが3,000円に上がっております。夜間例会も6,000円と1,000円ずつ上がっておりますので、訂正をお願いいたします。二)の年末クリスマス家族会は12月12日木曜日、新年交礼会は1月9日木曜日、最終例会は6月26日木曜日とする、となっております。新入会員歓迎会を上期・下期に各1回を開催する予定です。

13番、その他は、先ほどご説明した会長のクラブ活動目標から抜粋し、準じて作成させていただいておりますのでご確認をお願いいたします。

私からは、以上です。

各委員会の発表については活動計画書をご一読下さい。

高橋 直人会長エレクト

各委員長の皆様、報告をありがとうございました。

次に2024-2025年度年間予算について東堂幹事から発表をお願いします。

※東堂幹事から2024-2025年度予算について説明

高橋 直人会長エレクト

こちらで全ての発表は終わりました。

ここで、講評を佐々木ガバナー補佐よりいただきたいと思っております。佐々木ガバナー補佐、よろしく願います。

講評 佐々木 勉ガバナー補佐



長時間に亘り、お疲れさまでした。それでは、講評を申し述べさせていただきます。

釧路ロータリークラブ高橋会長のス

ローガン『奉仕活動に参加してロータリーを楽しもう』の下、8つのクラブ活動目標を立てられました。特に会員増強では、小谷ガバナーの地区活動方針を受け、会員増強の目標では10名の新入会員を迎い入れ、特に女性会員の入会を働きかけるとのことで、これは高橋会長の熱意の表れで、非常に元気をいただける目標を掲げていただきましたことに心から感謝申し上げます。

また、入会した新入会員に対するオリエンテーションやクラブ研修セミナーの他に「炉辺会合」という名の情報集会を釧路クラブさんでは開催されているようです。これは、クラブ内を12～13名くらいの小グループに分けて、それぞれリーダー・サブリーダーをおいて、大人数では話しにくいテーマ等について、肩肘を張らずにザックバランに情報交換をするということでお互いの親睦を深め、ロータリアンとしての資質を高める場になっていることが理解できます。会場はクラブのメンバーが経営する飲食店などを利用することで、職業奉仕の面からも素晴らしい会合であると思います。

青少年奉仕の活動では、いまは第7分区事業となっておりますが、8月10・11日に開催されます全道中学親善硬式野球大会の開催や1992年に高校アイスホッケーを対象にした釧路ロータリーカップとして始まり、2014-2015年度から東北海道アイスホッケー大会との共催で今日まで続いている釧路ロータリーカップ東北海道アイスホッケー大会への支援・協力など、開催にあたってのご苦勞も多いかと思えますけれど、目標である青少年育成のみならず、ロータリーの公共イメージの向上にも寄与しているものと確信しております。

また今回、地区補助金の事業ということで、私から地区事務所に提出させていただきました「釧路湿原散策事業」が無事に開催されることをご祈念いたします。

また、昭和37年に創立され、昭和50年から釧路ロータリークラブが引継ぎ、発展させてきた「公益財団法人嵯峨記念育英会」につきましては今年も、新たに奨学生となった高校1年生を例会に招いて祝福・激励するとともに、来年卒業する3年生には3月の例会で記念品の贈呈と将来の抱負などを語ってもらう場を設けて、祝福し激励するとのことになっているなど、半世

紀以上に亘って継続されていることに敬意を表します。

国際奉仕活動では、釧路クラブの姉妹クラブである台北中央ロータリークラブとの交流のみならず、7月に台湾日本合唱交流会を計画されるなど、広範囲な国際交流に熱心に取り組まれていることを理解いたしました。

歴史ある釧路ロータリークラブの活動計画書を拝読する中で、炉辺会合などのロータリーで使われる用語やロータリーの歴史など、私も非常に勉強させていただきました。歴史と伝統を感じさせる計画書であると思います。高橋会長のスローガンの下、釧路ロータリークラブの皆さまが一年間、ロータリーを楽しまれることをお祈り申し上げます。

結びになりますが、先ほど、ご挨拶で申しましたが、厳しいスケジュールの中で本クラブ活動計画書を作成していただき、本日、この協議会を開催していただきましたことに改めて感謝を申しあげ、私の講評とさせていただきます。ありがとうございました。

司会

佐々木ガバナー補佐、ありがとうございました。

会長謝辞 高橋 直人会長

本日は佐々木ガバナー補佐並びに益子ガバナー補佐幹事にご出席いただき、このように無事、協議会が終了することができました。本当にありがとうございました。

7月1日から三役と副幹事の5名で歴史と伝統のある釧路ロータリークラブの活動に誠心誠意頑張っておりますので、何卒よろしく願いいたします。